

発行 口腔保健センター運営実施委員会 平成25年3月1日

日頃センターの運営にご協力いただきありがとうございます。センターも早いもので今年9月で10年目を迎えます。患者さんや会員の皆様がより利用しやすい施設を目指し運営してまいりますので、これからも更なるご理解よろしくお願いいたします。

今回はセンターに新たに加わった職員の紹介と先日行われた口腔ケア研修会アドバンスコースについてなど運営委員の金栗が報告させていただきます。

センター職員紹介



上段左からDH西川・DH福嶋・DH坂内
中段左から鈴木事務・加藤事務・DH齊藤・DH井原
下段左からDH瀧澤・DH岩淵・外園室長・鈴木事務長

今年度も前号で紹介した事務長を含め新しい職員が4名加わりましたご紹介いたします。

昨年1月より事務長としてお世話になっております。先生方の働きやすい環境づくりと障がい者の方々や高齢者の皆さまに親しみのある口腔保健センターを目指して頑張りたいと思います。先生方のご指導よろしくお願いいたします。

事務長 鈴木恵美子
昨年5月に入職しました歯科衛生士井原と申します。テンダーラビングケアをモットーに日々精進していききたいと思っております。よろしくお願いいたします。

歯科衛生士 井原和恵
他、坂内美智子歯科衛生士、鈴木君江事務です。スタッフ一同総勢11名今後ともよろしくお願いいたします。

口腔ケアアドバンスコース開催



センターでは口腔ケア研修会（ベリックコース）を年6回区内の施設職員を対象に行っています。これまでベリックコースを受けていただいた方に対してアドバンスコースとしてタワール船堀で講演会を毎年行っていて、多くの会員の先生方にも参加していただいていた。講演会もいけれど実習つきで何かアドバンスな研修会を行ってほしいとの希望が寄せられていました。

そこで今年は摂食嚥下指導のスペシャリストで区内の特養での摂食嚥下指導を行っていた寺本浩平先生にお願いしてセンターで30名程集めて研修会を行いました。内容は、目隠しをして自分が要介護者になったつもりでとろみをつけた水やおかゆをいろいろな姿勢で飲んだり食べたりする実習、VE内視鏡検査）を実際受けてもらうデモ、実際の症例を受講生みんなで考察する実習など盛りだくさんで時間もオーバーするほど非常に盛り上がりで受講生の皆さんもとても満足されたようでした。私自身も大変に勉強になりました。来年度も是非今回の研修会行いたいと思っております。

ワンポイント

センターでの診療ではお口を長時間開けてもらえない患者さんに保護者の同意のもと、この万能開口器を使うこともあります。この開口器は優れものでしっかりと固定することができ、外れにくいので非常に使いやすいです。また事故防止にもつながります。うちの診療室でもたまに使っていますが、先生方も使ってみてはいかがでしょうか？

自分で試してみるのがいいですよ。長時間開けていられません。



細谷恵子さんを偲んで

偲んで



江戸川区口腔保健センター事務主任の細谷恵子さんは、昨年よりの闘病生活の後、去る平成25年1月16日に逝去されました。細谷恵子さんの早世を惜しみ、謹んで哀悼の意を表します。

細谷さんはセンターの開設時から一緒に働いていた最後のメンバーでした。歯科衛生士、ケアマネジャーの資格を有しての事務職としての仕事ぶりは有能であり、様々な場面でその能力を発揮してもらいました。欠くことのできない貴重な存在を失ったことが残念でなりません。心よりご冥福をお祈りいたします。

診療室長 外園智唯
合掌